

請願審査報告

今定例会には3件の請願が提出されました。
各委員会における審査及び本会議における議決結果は以下のとおりでした。

■タクシー事業の規制緩和の見直しを求める請願(継続審査)

〔請願者 岩手県タクシー協会釜石支部長 根本 知司 外2名〕
《審議結果 採択》

■介護職員の待遇改善についての請願

〔請願者 岩手県介護老人保健施設協会長 木川田 典彌〕
《審議結果 採択》

■原油高騰への緊急対策についての請願

〔請願者 岩手県生活協同組合連合会長理事 加藤 善正 外11名〕
《審議結果 採択》

■高齢者の命と健康を守るため後期高齢者医療制度の撤回を求める請願

〔請願者 岩手県保険医協会会長 箱石 勝見〕
《審議結果 不採択》

議員発議案

今定例会には、6件の発議案が提出され、原案のとおり可決しました。可決した意見書は以下のとおり。

■新たな過疎穂対策法制定に関する意見書

■介護職員の待遇改善についての意見書

■タクシー事業の規制緩和の見直しを求める意見書

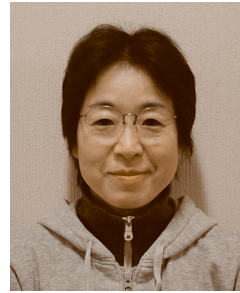
■原油高騰への緊急対策についての意見書

■社会保障関係費2,200億円削減方針の撤回を求める意見書

■生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書

意見書の送付

今定例会で可決した意見書6件は、平成20年9月26日付け、遠野市議会名で内閣総理大臣、衆議院議長・参議院議長・総務・財務・農林水産・国土交通・厚生労働・経済産業・経済財政政策担当の各大臣あてに送付しました。



わたしの ひとこと

遠野らしさは 地域の活動の中に

佐々木 百美子さん(青笹町)

高校生の頃、あんべさんの「遠野物語」の曲に惹かれて遠野を訪れ、自転車で福泉寺などを廻りました。その中で何より印象に残っているのは、自転車で転んで困っている私を見て、救急箱片手に駆けつけてくれたおぼさんの事です。帰りの列車の中で、歌のように心優しい人のいる街だったと感激したのを覚えています。縁あって遠野に嫁いで15年。最近地域の活動を少し手伝わせて頂いていますが、地区センターを拠点に各種団体の活動が実に活発に行われている市だと感じます。人と人とのつながりが強い街です。活動の中で、あの時私たちを助けてくれたおぼさんのように素敵の方とたくさん出会います。地域のために、誰かのためにと人のつながりを大切にしてきた優しさが旅人の心に沁みるのです。「日本のふるさと」というなら、その『人の心』こそが遠野の財産だと思います。

12月定例会の予定

◆定例会は12月5日(金)開会の予定です。

詳しくは議会事務局まで。

○議会へのご意見、ご要望をお待ちしております。

議会事務局 62-2111(内線271)

gikai@city.tono.iwate.jp

編集後記

実りの秋、栗や茸の山の恵みと里では黄金の穂波が収穫を終えた。今年は各地で集中豪雨が多発、幸いにも遠野は被害が軽少、台風に至っては一度も本県に上陸していない。これも異常気象か。でも実りには好影響が期待できるのではないか。そんな中、政府の運用方針で、口座振替への変更も可能になったが、10月の年金から長寿医療制度での4回目となる保険料が天引きされた。少子高齢化の中、遠野市では在宅医療など、医療の充実を力を入れているが、施設入所希望者も少なくなく待機状態が200名前後とも聞かれ、施設の拡充も望まれる。一方で年齢に関係なく若年層でも病気で倒れるケースもあり、多様な日々の中で健康に気を配りつつ生活習慣病をチェックし、各種検診を積極的に受診し、健康づくり活動を取り入れ、活力ある住みよいまちづくりに市民ひとりが自覚してほしい。
(菊池 巳喜男 議員)